

世界遺産登録への道

道

Vol.2

「遺跡とともに周辺の景観を守る」

白鳥館遺跡（前沢区）・長者ヶ原廃寺跡（衣川区）をはじめとして、平泉町と一関市に広がっている世界遺産登録候補地のユネスコへの推薦名が「平泉―浄土思想を基調とする文化的景観―」であることは、すでに皆さんご存じかと思います。

文化的景観とは一言で言えば「自然と人間の生活とが調和・共存しながら出来上がった風景」のことです。つまり、白鳥館遺跡・長者ヶ原廃寺跡は、遺跡そのものの価値に加え、これらが周辺の景観―北上川や衣川、関山、束稲山、あるいは



↑白鳥館遺跡を上空から。北上川美しい蛇行

水田やエグネといった農村風景―と一体になって形成されていることが評価されているのです。

このことは逆に言えば、川の清らかな流れや山の青々とした森を保全しなければ、世界遺産における遺跡の価値が半減することを意味しています。では、わたしたち奥州市は、遺跡とともにこの優れた景観を後世まで残すことができるのでしょうか。

現在、白鳥館遺跡や長者ヶ原廃寺跡のバッファゾーン（緩衝地帯）は、景観の保全や形成のために、合併前の前沢町・衣川村が、制定した条例で保護されています。しかしこの条例で十分かと言えば、そうとも言えません。

今後市は、同じく世界遺産を構成する一関市のように、より強制力を持つ景観行政団体となつて、市民の皆さんのご理解を得ながら、バッファゾーンの保全を図っていく必要があります。ただしこれは、何も世界遺産



↑長者ヶ原廃寺跡とその周辺

のためだけではありません。

景観行政団体となれば、奥州市全体に広がる優れた景観、例えば胆沢扇状地に広がる散居の風景なども良好な状態で保全することにもつながるのです。

世界遺産登録推進室は、市民の皆さんと一緒に、関係機関・部署と連携しながら、国際社会に約束することになる白鳥館遺跡・長者ヶ原廃寺跡周辺の景観保全に、力を注ぎたいと考えています。

（文・世界遺産登録推進室）
■問い合わせ 世界遺産登録推進室（前沢総合支所内線313）

市の出来事から

3人がめでたく満100歳

3月の4人に続き、4月には3人の市民が満100歳を迎えました。松本カノトさん（江刺区大通り）は、孫やヘルパーの力を借りながらも1人暮らし。「几帳面な何事にも厳しい人」とは長女の梅田アキさん（76）の話。

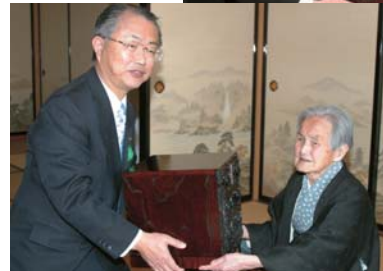
谷木きみさん（胆沢区若柳字明神下）は、岐阜県に住む2歳違いの妹との文通が何よりも楽しみ。足腰もすっかりし、身の回りのことは自分でこなします。

高橋ヨシノさん（江刺区愛宕字八日市）は、老人ホームに入所中。「頼まっちゃ」と大きな声で職員を呼ぶ人気者です。

3人には相原正明市長や佐藤雅士江刺区長から、記念品が手渡されました。



松本カノトさん（4月10日）



谷木きみさん（4月18日）



高橋ヨシノさん（4月28日）

消費生活Q&A相談

このコーナーでは、普段の生活で実際に相談があった事例から、その対処方法などを紹介します。消費生活相談は水沢・江刺総合支所市民相談室に常設。詳しくは広報おうしゅうお知らせ版の「相談窓口」参照

Q 初めて入ったペットショップで、とてもかわいい子犬がいたので思わず購入してしまいました。自宅に連れて帰りましたが、その日は餌も食わず、次の日にはぐったりしてしまいました。動物病院で診てもらおうと胃の中に異物があり、緊急手術が必要になりました。手術後、獣医師には「これは大分前に飲み込んだものと思われる」と言われました。

獣医師の診断を基に、その後販売店に治療費の請求をしました。が、「社内で検討中」と言うばかりで進展がありません。どうしたらよいでしょうか。

A ペットは生き物ですが、法律上は物として扱われます。通常、販売者は瑕疵（欠陥）のあった物の返品・交換を行うことで、責任を果たすと考えられます。

しかし多くの人は、いったん家族になったペットを返品・交換する気にはならないと思います。今回の相談者も返品・交換を望んでいないことから、ペットショップへ「瑕疵担保責任」「瑕疵のある商品を購入したことに伴う損害（治療費）の賠償」を求める手紙と、獣医師の診断書を送るよう助言しました。

その後、販売店は瑕疵があったことを認め、治療費の全てを支払うことで合意しました。

ペットを購入する際は、①信頼できる販売店を選ぶ②動物の健康状態を十分チェックする③契約書をよく読み損害賠償などについて確認しておくなどが重要です。ペットは物ではありません。販売店がペットに対して愛情を持って接しているかどうか、判断の基準の1つとして考えてみましょう。（江刺総合支所生活環境課相談係）

おえ気ですか 市長です！



奥州市長 相原正明

4月29日午前10時40分、花曇りの中、錦絵巻のように豪華絢爛たる9台のはやし屋台が勢ぞろいし、日高神社に向かって遙拝式が行なわれました。日高火防祭実行委員会会長として、市内外からお集ま

い打ちでクライマックスを迎えました。4月15日には、前沢区の市街地で、「奥州前沢春まつり」があり、三日町組や厄年連の踊りが繰り出されました。21日は、胆沢区の徳水園前で「水の郷さくらまつり」のメイン行事があり、もちまきをしながら、桜の回廊のライトアップを待ちました。

この原稿の締め切り後の5月3日は、水沢区で「子供騎馬武者行列」、同日と4日には、江刺区で「江刺甚句まつり」があり、騎乗と踊りに参加いたします。市民の皆様には、合併によりオラホの祭りとなった、このような祭りに参加し、お楽しみいただきたいと思います。

お元氣 レシピ

地産地消応援メニュー⑭

ピーマンピザ



材料（2人分）
ピーマン……………4個
ピザ用チーズ……………30g
ベーコン……………1枚
ジャガイモ……………1個
トマトケチャップ……………大さじ2
塩・こしょう……………少々

作り方

- ①ピーマンは縦半分に切り種を取る
- ②ジャガイモはゆでて粗めにつぶす。ベーコンは1センチ幅に切り、フライパンでカリカリになるまで炒めてジャガイモと混ぜ、塩、こしょうを振る
- ③ピーマンに②を詰め、トマトケチャップを上塗り、チーズを散らす
- ④230度のオーブンで約10分焼く

わたしたちが作りました



胆沢区食生活改善推進員協議会の皆さん

フライパンやトースターで焼いても大丈夫です。ピーマンはビタミンCが豊富で、加熱をしてもあまり失われません。ラップをして冷蔵庫で保存すると、ビタミンの損失が少なくなります。